「サムエルとサウルの出会い」

2025.10.1 聖書に学ぶ 24 I サムエル記 9:1~27

神様はご自分の計画を進めて行かれるとき、人と人との出会いを通して働かれる方です。サウルも、思いがけない方向へ導かれていきました。そして、その背後には、必ず、神ご自身に忠実に従う人がいます。

私たちも主イエス・キリストを信じて救われるとき、不思議な導きや人との関わり、心に感じる人の言葉を通して導かれたことを思い出します。神は人を通して働かれる方です。

今日の学びの要点

サウルは若く、何も考えていませんでした。しかし神様は彼に目を止め、 イスラエル王に選ばれました。 私たちも多くの人々の中から選び分かたれ、 キリスト・イエスにある神の子とされました。この時、神様は従順で忠実な サムエルを用いられたのです。

私たちも主の御声を聞ける者となり、忠実な奉仕者になれるよう祈りましょう。

I、神様に導かれたサウル

(Iサムエル記 9:1~15)

- 1、サウルという人はどのような人でしょうか。
 - ①ベニヤミン族、キシの子(Iサムエル記 9:1)
 - ②その容姿は(Iサムエル記 9:2) …
- 2、サウルがサムエルと出会うキッカケはどのような事でしょうか。
 - ①家のロバがいなくなったこと
 - ・何日もロバを探して歩きましたが、どうでしたか…
 - ・サウルのしもべの存在(神の人の存在と力を知っていた)
 - サウルが帰ろうと言い出した時、しもべは何と言いましたか。(Iサムエル記 9:6)

- ②しもべの言葉を受け入れたサウルですが、神の人に渡す御礼がありません。 その御礼は誰が持っていた何でしたか。(Iサムエル記 9:7~8)
- ③神の人についての情報を誰が教えてくれましたか。(エサムエレル記 9:11~13)
- 3、サウルはロバを探しにやって来ただけですが、サムエルに 出会ことになりました。
 - *最初からイエス様を求めていたわけではなく、他のものを求めていて、 結果として主イエスと 出会ったということは、ありませんか。

Ⅱ、神様に選ばれたサウル (サムエル記 9:15~27)

- 1、サウルとサムエルが出会ったとき、どちらの方が相手に近づいて 行きましたか。
 - ①サウルが来る前日、主はサムエルに何と言っておられたのでしょうか。

(I サムエル記 9:15~16)

- ・ベニヤミンの地から来る人
- ・民の叫びが神に届いて、ペリシテ人から救い出す人
- ②サムエルがサウルを見たとき、主は何と言われたのでしょうか。

(Iサムエル記 9:17)

2、主の語りかけを聞ける人がサムエルです。彼はサウルのために最上の物を備えていました。サウルはサムエルから何と言われたのでしょうか。(Iサムエル記 9:20)